



平成 17 年 12 月期 第 1 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 17 年 5 月 10 日

上場会社名 ロイヤル株式会社
(URL <http://www.royal.co.jp>)

(コード番号: 8179 東証第1部・福証)
本社所在都道府県 福岡県

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 今井 教文
問合せ先責任者 役職名 業務執行役員財務部長 氏名 藤岡 聡

TEL (03)5707-8873

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容) 法人税等の計上基準等について一部簡便な方法を採用しております。
最近連結会計年度からの会計処理の変更の有無 : 有
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 17 年 12 月期第 1 四半期の財務・業績概況 (平成 17 年 1 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 12 月期第 1 四半期	23,614	0.4	882	14.7	954	15.6	426	29.5
16 年 12 月期第 1 四半期	23,705		1,034		1,131		604	
(参考) 16 年 12 月期通期	100,546		5,948		6,155		4,896	

	1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17 年 12 月期第 1 四半期	10	42		
16 年 12 月期第 1 四半期	14	76		
(参考) 16 年 12 月期通期	119	67		

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。
四半期財務・業績の概要は前年の第 1 四半期より作成しておりますので、前年第 1 四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
売上高には、その他の営業収入を含めて記載しております。

【経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等】

当四半期における外食産業を取り巻く環境は、国内景気の調整局面において消費意欲の回復が進まない中、企業間及びスーパー・コンビニエンスストアなど他業種との競争が激しさを増しており、厳しい状況が続いております。

このような環境の下、当社グループでは、売上高向上のために既存業態の活性化及び新規業態の開発・熟成を図るとともに、利益率改善のために経営の効率化に取り組んで参りました。

この結果、当四半期の連結売上高は 236 億 1 千 4 百万円 (前年同期間比 99.6%)、連結経常利益は 9 億 5 千 4 百万円 (前年同期間比 84.4%)、連結四半期純利益は 4 億 2 千 6 百万円 (前年同期間比 70.5%) となりました。

事業の種類別セグメントの状況は次のとおりであります。

外食事業

各業態において、お客様に対するサービス改善や新メニュー導入などの施策に取り組みましたが、空港・高速道路レストランなど好調な出足となった業態がある一方、主力のロイヤルホストにおいて、降雪日の増加及び平均気温の低下などにより来客数が予想を下回った結果、売上高は 195 億 9 千 9 百万円 (前年同期間比 92.9%)、営業利益は 5 億 3 千 6 百万円 (前年同期間比 52.8%) となりました。

食品事業

気温の低下や消費の低迷などの理由から、主力商品であるアイスクリーム類及びケーキ類などの出荷量が見込みを下回っており、売上高は 11 億 4 千 1 百万円 (前年同期間比 93.4%)、営業利益は 5 千 1 百万円 (前年同期間比 85.0%) となりました。

機内食事業

国際情勢、衛生及び安全面などに対する不安を原因とする海外旅行需要低迷からの回復傾向が顕著になってきており、売上高は 14 億 7 千 8 百万円 (前年同期間比 107.6%)、営業利益は 2 億 5 千万円 (前年同期間比 176.9%) となりました。

ホテル事業

「ロイネットホテル」のブランド名でビジネスホテル 12 店舗を運営するアールエヌティーホテルズ(株)の業績は好調に推移しており、売上高は 13 億 9 千 4 百万円、営業利益は 2 億 2 千 8 百万円となりました。

なお、ホテル事業は平成 16 年 7 月にアールエヌティーホテルズ(株)の連結子会社化によって新設したセグメントであり、前年同四半期の業績には反映されていないため、前年同期間比は記載しておりません。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年12月期第1四半期	82,254	49,643	60.4	1,214 13
16年12月期第1四半期	87,584	45,296	51.7	1,106 70
(参考)16年12月期通期	83,315	49,677	59.6	1,214 70

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年12月期第1四半期	1,776	404	759	14,200
(参考)16年12月期通期	3,076	5,467	2,037	13,588

(注) 当四半期より四半期連結キャッシュ・フロー計算書を作成しているため、前年同四半期の実績については記載しておりません。

【財務状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等】

財政状態の変動状況

当四半期末は、平成16年12月期末に比べ、総資産は10億6千1百万円減少しており、株主資本は3千3百万円減少しております。また、株主資本比率は60.4%と0.8ポイント増加しております。

流動資産は、現金及び預金が6億1千1百万円増加しておりますが、売掛債権が季節的変動で11億1千6百万円減少したこと等により、9億8百万円減少しております。

固定資産は1億5千万円減少しております。有形固定資産が6千5百万円減少し、投資その他の資産が7千5百万円減少しております。

流動負債は、季節的変動で仕入債務が3億3千5百万円減少したこと及び未払法人税等が3億1千7百万円減少したこと等により、5億1千9百万円減少しております。

固定負債は、長期借入金が5億4千3百万円減少したこと等により、5億4千4百万円減少しております。

キャッシュ・フローの状況

当四半期末は、前連結会計年度末に比べ、現金及び現金同等物は6億1千1百万円増加し、142億円となっております。

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払い5億8千3百万円があるものの、税金等調整前四半期純利益9億3千3百万円、減価償却費6億8千8百万円及び売上債権の減少11億1千6百万円等により、17億7千6百万円の収入となっております。

投資活動によるキャッシュ・フローは、差入保証金の純減少額3億5千3百万円がありましたが、有形固定資産の取得による支出7億4千7百万円等により、4億4百万円の支出となっております。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額4億8百万円及び借入金3億3千3百万円の減少により、7億5千9百万円の支出となっております。

なお、当四半期より「キャッシュ・フロー計算書」を開示しているため、前年同四半期との比較は記載しておりません。

<参考> 経営成績(個別)の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年12月期第1四半期	16,716	7.3	372	45.1	502	31.0	240	27.3
16年12月期第1四半期	18,040		677		728		330	
(参考)16年12月期通期	72,343		3,434		3,552		2,888	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期) 純利益
	円 銭	円 銭
17年12月期第1四半期	5 87	
16年12月期第1四半期	8 07	
(参考)16年12月期通期	70 60	

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。売上高には、その他の営業収入を含めて記載しております。

3. 平成 17 年 12 月期の連結業績予想（平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1 株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	48,200	2,100	550	13 45
通期	101,800	6,020	2,400	58 70

（注）上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

また、予想営業利益は、通期 57 億 7 千万円、中間期 19 億 5 千万円であります。

【業績予想に関する定性的情報等】

当社グループ及び当社の業績は、「天候」「景気動向」等の影響を大きく受けます。また、当社グループでは、第 1 四半期の売上高・利益が通期の売上高・利益に占める割合が最も低く、夏季繁忙期間を含む第 3 四半期の売上高・利益が通期の売上高・利益に占める割合が最も高くなっております。

<参考>平成 17 年 12 月期の個別業績予想（平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1 株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	33,430	1,020	50	1 22
通期	70,470	3,300	1,050	25 68

（注）上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

また、予想営業利益は、通期 30 億 3 千万円、中間期 8 億 5 千万円であります。

なお、当社は平成 17 年 7 月に持株会社制へ移行予定ですが、現在、持株会社の収支構造を策定中であり、通期の個別業績予想は現時点の当社の組織及び収支構造をベースに作成しております。

（添付資料）

1. 要約四半期連結貸借対照表
2. 要約四半期連結損益計算書
3. 要約連結キャッシュ・フロー計算書
4. セグメント情報

1. 要約連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

区 分	当四半期 (平成17年12月期 第1四半期末)		前年同四半期 (平成16年12月期 第1四半期末)		増 減		(参 考) 平成16年12月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資産の部)								
流動資産								
1 現金及び預金	14,200		19,250		5,050	26.2	13,588	
2 受取手形及び 売掛金	3,136		3,054		81	2.7	4,252	
3 たな卸資産	2,041		2,072		31	1.5	2,007	
4 繰延税金資産	683		734		50	6.9	840	
5 その他	2,251		1,851		399	21.6	2,534	
6 貸倒引当金	11		13		1	12.0	13	
流動資産合計	22,301	27.1	26,951	30.8	4,649	17.3	23,210	27.9
固定資産								
(1) 有形固定資産								
1 建物及び構築物	13,858		15,098		1,240	8.2	13,924	
2 機械装置 及び運搬具	1,388		1,598		209	13.1	1,396	
3 工具器具 及び備品	3,236		3,124		112	3.6	3,204	
4 土地	12,781		12,882		101	0.8	12,781	
5 建設仮勘定	12		37		24	66.0	35	
有形固定資産合計	31,277	38.0	32,741	37.4	1,463	4.5	31,342	37.6
(2) 無形固定資産								
1 連結調整勘定	179		226		47	20.8	191	
2 その他	466		560		94	16.9	466	
無形固定資産合計	645	0.8	787	0.9	141	18.0	657	0.8
(3) 投資その他の資産								
1 投資有価証券	6,028		3,264		2,763	84.7	6,055	
2 長期貸付金	40		50		10	19.6	43	
3 差入保証金	21,263		20,200		1,063	5.3	21,265	
4 繰延税金資産	315		3,179		2,864	90.1	360	
5 その他	773		967		193	20.0	766	
6 貸倒引当金	392		558		165	29.7	387	
投資その他の 資産合計	28,029	34.1	27,104	30.9	924	3.4	28,104	33.7
固定資産合計	59,952	72.9	60,633	69.2	680	1.1	60,105	72.1
資産合計	82,254	100.0	87,584	100.0	5,330	6.1	83,315	100.0

(単位：百万円、%)

区 分	当四半期 (平成17年12月期 第1四半期末)		前年同四半期 (平成16年12月期 第1四半期末)		増 減		(参 考) 平成16年12月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(負債の部)								
流動負債								
1 支払手形及び買掛金	3,575		3,663		88	2.4	3,910	
2 短期借入金	15,190		15,170		20	0.1	14,890	
3 一年内返済長期借入金	2,092		2,548		456	17.9	2,182	
4 未払法人税等	324		227		96	42.6	641	
5 ポイントカード引当金	226		232		6	2.7	229	
6 店舗撤退損失引当金	41		536		495	92.3	48	
7 その他	6,462		6,040		422	7.0	6,528	
流動負債合計	27,911	33.9	28,418	32.4	507	1.8	28,430	34.1
固定負債								
1 長期借入金	2,977		3,919		942	24.0	3,521	
2 退職給付引当金	77		9,152		9,075	99.2	76	
3 役員退職慰労引当金			103		103		126	
4 その他	721		544		176	32.5	596	
固定負債合計	3,776	4.6	13,719	15.7	9,943	72.5	4,321	5.2
負債合計	31,687	38.5	42,138	48.1	10,450	24.8	32,751	39.3
(少数株主持分)								
少数株主持分	922	1.1	150	0.2	772	515.2	886	1.1
(資本の部)								
資本金	13,676	16.6	13,676	15.6			13,676	16.4
資本剰余金	23,938	29.1	23,936	27.3	2	0.0	23,938	28.7
利益剰余金	12,657	15.4	8,374	9.6	4,282	51.1	12,666	15.2
その他有価証券評価差額金	495	0.6	372	0.4	122	33.0	508	0.6
自己株式	1,123	1.3	1,062	1.2	61	5.8	1,112	1.3
資本合計	49,643	60.4	45,296	51.7	4,347	9.6	49,677	59.6
負債、少数株主持分及び資本合計	82,254	100.0	87,584	100.0	5,330	6.1	83,315	100.0

2. 要約連結損益計算書

(単位：百万円、%)

区 分	当四半期 (平成17年12月期 第1四半期)		前年同四半期 (平成16年12月期 第1四半期)		増 減		(参 考) 平成16年12月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
売上高	23,327	100.0	23,397	100.0	69	0.3	99,341	100.0
売上原価	7,712	33.0	7,993	34.2	281	3.5	34,341	34.6
売上総利益	15,615	67.0	15,403	65.8	211	1.4	65,000	65.4
その他の営業収入	287	1.2	307	1.3	20	6.7	1,204	1.2
営業総利益	15,902	68.2	15,711	67.1	191	1.2	66,205	66.6
販売費及び 一般管理費	15,019	64.4	14,676	62.7	342	2.3	60,256	60.6
1 従業員給与	6,182		6,264		81	1.3	24,934	
2 退職給付費用	98		315		217	68.8	454	
3 賃借料	3,093		2,734		359	13.1	11,616	
4 その他の経費	5,644		5,361		282	5.3	23,251	
営業利益	882	3.8	1,034	4.4	151	14.7	5,948	6.0
営業外収益	136	0.6	200	0.8	63	31.9	627	0.6
1 受取利息	19		16		3	21.2	30	
2 受取配当金	10				10		6	
3 連結調整勘定償却額			30		30		51	
4 持分法による 投資利益	21		45		24	52.4	209	
5 その他	85		107		22	20.9	330	
営業外費用	64	0.3	103	0.4	38	37.3	420	0.4
1 支払利息	47		57		10	18.3	210	
2 その他	17		45		27	61.5	209	
経常利益	954	4.1	1,131	4.8	176	15.6	6,155	6.2

(単位：百万円、%)

区 分	当四半期 (平成17年12月期 第1四半期)		前年同四半期 (平成16年12月期 第1四半期)		増 減		(参 考) 平成16年12月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
特別利益							3,752	3.8
1 投資有価証券売却益							106	
2 持分法による 投資利益							260	
3 退職給付引当金取崩益							3,386	
特別損失	21	0.1	91	0.4	70	76.9	1,512	1.5
1 固定資産売却却損	21		39		18	46.2	268	
2 減損損失							872	
3 店舗撤退損失 引当金繰入額							48	
4 貸倒引当金繰入額							42	
5 関係会社株式評価損							13	
6 退職給付会計基準 変更時差異償却額			52		52		208	
7 本部移転費用					70		59	
税金等調整前四半期 (当期)純利益	933	4.0	1,040	4.4	106	10.2	8,396	8.5
法人税、住民税 及び事業税	265	1.1	151	0.6	114	75.5	541	0.5
法人税等調整額	199	0.9	274	1.2	40	9.4	2,902	2.9
少数株主利益	41	0.2	10	0.0	31	300.5	55	0.1
四半期(当期)純利益	426	1.8	604	2.6	178	29.5	4,896	4.9

3. 要約連結キャッシュ・フロ 計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成17年12月期 第1四半期)	(参考) 平成16年12月期
区 分	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロ		
1 税金等調整前四半期(当期)純利益	933	8,396
2 減価償却費	688	2,991
3 連結調整勘定償却額	11	25
4 貸倒引当金の増減額(は減少)	3	40
5 退職給付引当金取崩益		3,386
6 退職給付引当金の増減額(は減少)	0	634
7 店舗撤退損失引当金繰入額		48
8 減損損失		872
9 受取利息及び配当金	29	36
10 支払利息	47	210
11 持分法による投資利益	21	469
12 固定資産売却損	21	268
13 関係会社株式評価損		13
14 投資有価証券売却益		106
15 売上債権の増減額(は増加)	1,116	73
16 たな卸資産の増減額(は増加)	33	119
17 仕入債務の増減額(は減少)	335	141
18 その他	20	42
小 計	2,382	8,463
19 利息及び配当金の受取額	29	41
20 利息の支払額	52	211
21 退職一時金制度の廃止に伴う 退職一時金の支払額		5,001
22 法人税等の支払額	583	215
営業活動によるキャッシュ・フロ	1,776	3,076

(単位：百万円)

	当四半期 (平成17年12月期 第1四半期)	(参 考) 平成16年12月期
区 分	金 額	金 額
投資活動によるキャッシュ・フロ		
1 有価証券の売却による収入		50
2 有形固定資産の取得による支出	747	2,036
3 有形固定資産の売却による収入		54
4 投資有価証券の取得による支出	0	3,385
5 投資有価証券の売却による収入		178
6 関係会社株式の売却による収入		195
7 子会社株式の追加取得による支出		945
8 連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出		639
9 差入保証金の純増減額(は増加)	353	1,510
10 店舗撤退等による支出	7	453
11 その他	5	3
投資活動によるキャッシュ・フロ	404	5,467
財務活動によるキャッシュ・フロ		
1 短期借入金の純増減額(は減少)	300	270
2 長期借入れによる収入		1,650
3 長期借入金の返済による支出	633	2,950
4 配当金の支払額	408	409
5 その他	16	58
財務活動によるキャッシュ・フロ	759	2,037
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	611	4,428
現金及び現金同等物の期首残高	13,588	18,016
現金及び現金同等物の四半期末 (期末) 残高	14,200	13,588

4. セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当四半期（平成17年1月1日から平成17年3月31日まで）

（単位：百万円）

	外食 事業	食品 事業	機内食 事業	ホテル 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	19,599	1,141	1,478	1,394	23,614	()	23,614
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高		2,095	2	25	2,122	(2,122)	
計	19,599	3,236	1,480	1,420	25,737	(2,122)	23,614
営業費用	19,062	3,185	1,229	1,192	24,669	(1,938)	22,731
営業利益	536	51	250	228	1,067	(184)	882

前年同四半期（平成16年1月1日から平成16年3月31日まで）

（単位：百万円）

	外食 事業	食品 事業	機内食 事業	ホテル 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	21,108	1,222	1,373		23,705	()	23,705
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高		2,194	1		2,195	(2,195)	
計	21,108	3,416	1,375		25,901	(2,195)	23,705
営業費用	20,091	3,356	1,234		24,682	(2,011)	22,670
営業利益	1,016	60	141		1,218	(184)	1,034

（参考）平成16年12月期（平成16年1月1日から平成16年12月31日まで）

（単位：百万円）

	外食 事業	食品 事業	機内食 事業	ホテル 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	84,178	7,426	6,119	2,821	100,546	()	100,546
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高		9,778	8	44	9,832	(9,832)	
計	84,178	17,205	6,128	2,866	110,378	(9,832)	100,546
営業費用	79,773	16,487	5,138	2,381	103,780	(9,317)	94,597
営業利益	4,405	717	989	484	6,597	(649)	5,948

(事業区分方法の変更)

当社グループでは、従来、その種類・性質等に基づき、事業を5種類に区分しておりましたが、当四半期より「レストラン事業」「ベーカリー事業」と区分していたものを「外食事業」に統一し、4種類の区分といたします。

この変更は、新規店舗及び事業について、「レストラン事業」または「ベーカリー事業」のどちらか一方の事業に区分することが必ずしも適当でない場合があることから、当社グループの情報開示の適正化を図る目的で実施したものであります。

この結果、従来の方法に比較して、当四半期の売上高は、「外食事業」が19,599百万円(外部売上高19,599百万円)多く、「レストラン事業」が18,383百万円(外部売上高18,383百万円)、「ベーカリー事業」が1,163百万円(外部売上高1,126百万円)少なく計上されております。

なお、従来の方事業区分方法による当四半期、前年同四半期及び平成16年12月期のセグメント情報は次のとおりです。

<参考> 従来の方事業区分方法による事業の種類別セグメント情報

当四半期(平成17年1月1日から平成17年3月31日まで)

(単位:百万円)

	レストラン事業	食品事業	機内食事業	ベーカリー事業	ホテル事業	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	18,473	1,141	1,478	1,126	1,394	23,614	()	23,614
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高		2,095	2	36	25	2,159	(2,159)	
計	18,473	3,236	1,480	1,163	1,420	25,774	(2,159)	23,614
営業費用	17,961	3,185	1,229	1,138	1,192	24,706	(1,974)	22,732
営業利益	511	51	250	25	228	1,067	(184)	882

前年同四半期(平成16年1月1日から平成16年3月31日まで)

(単位:百万円)

	レストラン事業	食品事業	機内食事業	ベーカリー事業	ホテル事業	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	19,941	1,222	1,373	1,166		23,705	()	23,705
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高		2,194	1	28		2,224	(2,224)	
計	19,941	3,416	1,375	1,195		25,929	(2,224)	23,705
営業費用	18,900	3,356	1,234	1,219		24,710	(2,040)	22,670
営業利益又は営業損失()	1,040	60	141	24		1,218	(184)	1,034

平成16年12月期（平成16年1月1日から平成16年12月31日まで）

（単位：百万円）

	レストラン 事業	食品 事業	機内食 事業	ベーカリー 事業	ホテル 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	79,732	7,426	6,119	4,445	2,821	100,546	()	100,546
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高		9,778	8	134	44	9,966	(9,966)	
計	79,732	17,205	6,128	4,579	2,866	110,512	(9,966)	100,546
営業費用	75,301	16,487	5,138	4,605	2,381	103,915	(9,317)	94,597
営業利益又は営業損失()	4,430	717	989	25	484	6,597	(649)	5,948

2. 所在地別セグメント情報

当四半期、前年同四半期及び平成16年12月期に当社は本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な海外支店がないため、該当事項はありません。

3. 海外売上高

当四半期、前年同四半期及び平成16年12月期における海外売上高は、連結売上高の10%未満でありますので、記載を省略しております。